



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

6

2019
June

6月10日発行
第9巻 第12号 通巻103号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 マタイによる福音書 25章40節
はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。

主
題

- クラブ会長 《佐古田 正美(京都ZERO)》： 「クラブ愛をみんなで育てよう」
- 国際会長 《Moon Sang-Bong(韓国)》： The We Can Change 「私たちは変えられる」
- アジアエリア会長 《田中 博之(日本)》： Action! 「前へ進もう」
- 西日本区理事 《遠藤 通寛(大阪泉北)》： Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the future
「未来に残すべきものを守り育てる」
- 京都部部長 《川上 孝司(京都パレス)》： Will the Circle Be Unbroken 「永遠の絆」



ZEROクラブの9期を振り返って 9期会長 佐古田 正美

これを書いている時点で、あと1か月と少しで9期が終わろうとしています。

9期という微妙な期の会長を仰せつかってまず考えたことは、ワイズに対する自分がまず変わらなければ、ということでした。9年前、なんとなくワイズメンズクラブに入会し、なんとなくその後の7～8年を過ごしてきた自分が、そのままの姿勢で会長という重責を背負ってはやはりまずいだろう。次の10期という節目の期を迎えるまでに、自他ともに胸を張れるようなクラブにするためには自分が変わるしかない、と初めて認識した次第です。

私がこのような認識を持ち始めるようになるずっと以前から、すでに竹園ワイズや高倉ワイズは会長職や京都部を経験することで自己の変貌を遂げていましたし、他の会長経験者やベテラン会員の方も同様でした。

また同時に、8期から9期にかけて、たくさんの新しい仲間が加わってくれたことで、最近になって追い風が吹き始めたなと感じられるようになってきました。

この、ベテランと新人の両輪の動きが出始めたおかげで、今、節目の10期に向けての確かなステップが築かれつつあるように感じています。次期の会長選考や3名もの新人委員長選考といった大胆な人事が行えたのは、まさにこのことの象徴です。

そういう意味では私が担ってきた9期の当初目標は、一応はクリアできたのではないかと自己満足しています。

次期はこのステップアップを証明するために、「西日本区最優秀クラブを狙う」という暴挙に近い大目標を掲げてしまいました(笑)が、掲げた以上はこの目標に向かって全力を挙げる所存です。メンバー全員で次期会長をサポートして下さいますよう、切にお願い申し上げます。

みんなでこの最高殊勲賞を引っ提げて、来年8月29日の10周年記念例会を迎えようではありませんか!



サバエのキャンプ場に4棟の古いキャビンが有り、その内のロータリーキャビンの修繕をZEROクラブでワーク例会としました。

どれくらいの築年数が誰もわからないのですが、おそらくキャンプ場開設後すぐにロータリークラブより寄贈されたもので、キャビンの大半が虫喰いや劣化で穴だらけでした。

現在サバエキャンプ場の存続をYMCAも検討中ですが、7月開設後に使用する子供達に関係ない事で、少しでも快適に使用して貰いたい気持ちもあり、又、ZEROクラブとしてもまだサバエを知らないメンバーがたくさんいて、この機会に知ってもらおうと声掛けしたところ15名の参加、そして半数近くがサバエ初体験と大変嬉しい結果になりました。

場所も少し遠い所ですが、朝9時ワーク開始で、キャビンの床貼り、ドアの塗り替えと網戸替え、300箇所以上の壁穴をコーキングで埋め、最後に仕上げとして外壁を防虫塗料で塗り替えZEROクラブの新たな看板を掛けてワーク終了。歴史あるロータリークラブの看板は綺麗に洗い、室内の壁に掛けさせて頂きました。

沢山の人数で行うワークの楽しさと、キャンプを利用する子供たちを思い、達成感ある有意義な例会で終わったかなという思いです。

加藤 滋一



第9期も残すところあとわずかとなり、第1回目の第10期役員会も無事終わり、我がクラブの節目となる第10期に向けて始動し始めました。

EMC委員会は12人の増員、メンバー40人態勢を目標に上げるなど、周年に向けてクラブ全体が一丸となって盛り上がっていきこうという年になりそうです。

私は、入会9年目にして初めてとなるYサ委員会と周年に向けて高い目標金額を設定しているファンド委員会の合同グループの担当三役です。

今日は、我々Aグループ、CS、国際・交流、ブリテン広報委員会のBグループ、EMC、ドライバー委員会のCグループの3つのテーブルに分けて行われました。

我がAグループは経験年数が浅く若い世代のメンバーも多く、また加藤学Yの紹介で梅原浩垂様、田中博喜様と2人のゲストを迎えての例会でしたので、事業の抱負を話し合うというよりは来期に向けて盛り上がって懇親を深めていくような内容となりました。

Aグループの委員長は二人とも2年目で初委員長。私も初めてのYサ委員。楽しい一年になりそうです。

山田 維久仁



日向大神宮 「東屋整備ワーク」

4月29日(日曜日)

去る4月29日(日)、御代替わりの「恐怖の10連休」のさ中、懸案であった2回目の東屋整備ワークに参加しました。といっても当方は昼食を提供する後方支援でしたが、加藤滋一ワイズの熱い呼びかけで、メネコメ、ゲスト含めてなんと17名ものメンバーが集まってくれました。

一昨年ごろに、初めてこの東屋改築の話聞いたとき、正直、このボロ屋(失礼!)をどうやって改築するのか全く想像もつかず、半信半疑のうちに堂脇ワイズの指導のもと、1回目の屋根の葺き替えを行いました。周囲の緑にマッチする渋いグリーン屋根が仕上がったとき、おっ、これはいけるかも!と思いましたがそれでもまだこれが素敵に見晴らし小屋に変身するとは思っていませんでした。

今回の2回目のワークでは小屋の四方の壁をすべて撤去し、周囲をずんべらぼうにしてから新しい材木で小屋全体の補強と腰壁の基礎を作り、素晴らしい栗材の腰掛を配置するところまで完成しました。3回目のワークでこの腰壁を設置すれば完成!です。

同時に女性メンバー中心に、鬱蒼と茂った周囲の雑木林の伐採を行って、眼下の内宮殿はもちろんのこと境内全体が広く見渡せるようになり、まさに絶好の見晴らし小屋になろうとしています。

基本プランニングをされた竹園ワイズと堂脇ワイズには頭が下がる思いです。

また、御代替わりのタイミングでこのワークに参加できたことも良い思い出になりそうです。

佐古田 正美





この今津移動例会は、昨年に続き二回目の参加となります。びわこ部の“今津で新たなクラブを作る”という想いのもと開催されております。

今回は、京都パレスクラブの大野嘉宏ワイズの講演・入会式と充実したプログラムでした。

ゲストも含め80名近い出席者で、ZEROクラブからも、8名出席させて頂きました。

この程入会された方もこれだけの人に囲まれて、緊張されたと思いますが、たくさんの方に祝福されて本当にいい入会式でした。またその時に渡されるブレザーもゴルフの優勝者みたいで格好良かったです。次期のEMC委員長としても刺激を頂いた例会になりました。



さて、もう一つのメインプログラム大野ワイズの”ワイズメンズクラブの真髄”と題しての講演を初めて聞きましたが、納得出来たというか、わかりやすく、このようなクラブの本質を学んだ気がします。まずは親睦・メンバー間の人間関係が最も大切で、クラブとしての力を蓄えて次に奉仕活動をする。その為にも自己主張するばかりではなく、他

人の言葉に耳を傾け辛抱し、自己研鑽に努めるべきと言われた言葉が一番印象に残りました。是非機会があればクラブのみんなにも聞いてほしいと思いました。

国際・交流委員長 堂脇 武

トピックス

三すくみのバランス

宇佐美 賢一

三すくみと言えばヘビと蛙とナメクジでしょうか？ヘビはカエルをぱくっと丸呑み。カエルはナメクジには強く食べてしましますが、ヘビはナメクジが苦手（粘液でヘビを溶かしてしまうと古い時代の日本ではそう信じられていた？）。このため、三者が三角形に身動きがとれなくなるのが三すくみというものだそうです。昔にバイクで山中をツーリングしていたときに、道のまん中にいたヘビが私のバイクの登場でビックリしたのか蛙に飛びついたシーンを目撃しましたが、ひょっとすると三すくみでじっとしていたのかもしれない。

さて、私が議員をしていて感じるのは「役所」と「市民」と「議員」の三すくみです。市民が役所に相談にいつでも中々取り合ってくれない、何年も放置されてしまっている。そんな相談事があります。でも、議員は役所の対応について議会で質問し、役所の作った予算の審議と決定をしますから、役所も議員には一定は耳を傾けます。一方で、議員は市民の応援がなければ当選できませんから市民の話は当然聞くわけです。ここで三すくみになっています。でも、そのバランスがうまく取れていないと世の中がおかしくなっています。それを修正する一番の機会は選挙。議員のパワーバランスが変われば三すくみの関係性に変化が生まれ、バランスが良くなってうまく回るようになっていくと考えています。その発信が民主主義社会での議員の大きな仕事ですね。

強調月間

P R

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。

加藤 信一 広報・情報委員長 (京都トップス)



HAPPY BIRTHDAY

6月25日 坂口 祐司



HAPPY ANNIVERSARY

6月6日 加藤 滋一&純江

YMCA NEWS

1. サマーキャンプ・サマープログラム受付

今年も夏休み中の子ども達のためのキャンプとスイミング・体操のサマープログラムを実施します。会員の方のお申込期間は以下の通りです。ぜひご参加ください。

お申込み期間： (Web) 6月4日(火)～
(電話) 6月11日(火) 午前10時～

お申込み先： 京都 YMCA ウェルネスセンター

(Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index> (Tel) 075-255-4709

2. 2019年度会員協議会

公益財団法人京都 YMCA 会員協議会を開催いたします。京都 YMCA 2018 年度活動のふりかえり、2019 年度の活動に知り、YMCA 運動を広げていくための場です。詳細は後日ご案内いたします。ワイズメンズクラブ一年間の奉仕感謝のプログラムもございます。ご予約ください。

日 時： 6月28日(金) 午後7時～9時

場 所： 京都 YMCA 三条本館 地階マナホール

3. ワイズメンズクラブ京都部メンバー専用メールアドレス (三条本館部屋予約など)

ワイズメンズクラブ京都部メンバーが、三条本館部屋予約、YMCA 関係の質問問合せ用として、ご利用ください。メールアドレス ys@kyotoymca.org

部屋の予約は原則1ヶ月前までに、キャンセルの場合は分かった時点でこのメールにてお願いします。(1ヶ月を過ぎても、できる範囲で対応させていただきます。)

5月例会出席

| | 第1例会 | 第2例会 |
|--------|--------|------|
| メンバー | 10名 | 20名 |
| メネット | 1名 | 1名 |
| コメット | 0名 | 0名 |
| ゲスト | 1名 | 1名 |
| 月間出席者 | 月間出席率 | |
| 24/25名 | 96.00% | |

TOF・CS・FF

| | |
|-----|------|
| TOF | 0 pt |
| CS | 0 pt |
| FF | 0 pt |

ニコニコ

| | |
|----|----------|
| 5月 | 9,000円 |
| 累計 | 180,000円 |

ファンド

| | |
|----|----------|
| 5月 | 1,760円 |
| 累計 | 593,700円 |

6月事業予定 (9期)

- 6日(木曜日) 役員会(京都 YMCA 三条本館)
- 8日(土曜日) CS事業 天引支援「ほたるコンサート」
(天引八幡神社グランド)
- 22日(土曜日) } 第1例会「振替例会 西日本区大会」
23日(日曜日) } (ロームシアター京都・ウエスティン都ホテル京都)
- 28日(金曜日) CS懇談会(ホテル モントレ)
- 30日(日曜日) 第2例会「引継例会」
(ホテル日航プリンセス京都)

7月事業予定

- 1日(木曜日) 10期役員会
(京都 YMCA 本館)
- 6日(土曜日) 春日野園夏祭り
(伏見区深草日野田中町16)
- 8日(月曜日) サバエ秋祭り実行委員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 11日(木曜日) 第1例会「定時総会」
(ホテル日航プリンセス京都)
- 14日(日曜日) サバエ開設ワーク
(サバエキャンプ場)
- 19日(金曜日) アジア太平洋地域大会
↓
21日(日曜日) (仙台)
- 25日(木曜日) 第2例会「EMCハッピーアワーボウリング」(ラウンドワン)

